



## 2023年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月3日

上場会社名 北川精機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6327 URL <https://kitagawaseiki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 雅敏  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 西田 圭司 TEL 0847-40-1200  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年6月期第2四半期の連結業績（2022年7月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第2四半期	2,220	9.1	197	5.9	182	4.3	148	2.5
2022年6月期第2四半期	2,034	△33.3	186	△50.6	174	△51.8	144	△53.1

(注) 包括利益 2023年6月期第2四半期 152百万円 (△4.1%) 2022年6月期第2四半期 159百万円 (△52.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第2四半期	21.01	—
2022年6月期第2四半期	20.54	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第2四半期	9,449	2,901	30.7
2022年6月期	8,836	2,774	31.4

(参考) 自己資本 2023年6月期第2四半期 2,901百万円 2022年6月期 2,774百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2023年6月期	—	0.00	—	—	—
2023年6月期（予想）	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年6月期の連結業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	13.3	570	11.2	550	△18.4	470	△20.2	66.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期2Q	7,649,600株	2022年6月期	7,649,600株
② 期末自己株式数	2023年6月期2Q	551,089株	2022年6月期	586,289株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期2Q	7,075,937株	2022年6月期2Q	7,057,562株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想は、本資料発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	5
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が順次緩和され、経済活動は正常化に向かいつつありましたが、一方で、ウクライナ情勢に起因する資源・エネルギー価格上昇や急激な為替相場の変動など、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、中期経営計画「持続的進化への挑戦 ～ 社会と共に成長する強いK I T A G A W A ～」の2年目に入り、環境の変化に合わせ、より機動的・能動的に市場の動きを捉えて収益機会を確実に獲得するとともに、将来に向けて持続可能な成長基盤を堅固なものとするを目標として、引き続き3つの重点項目「既存事業での技術的深化と新規事業への経営資源集中による持続的成長の岩盤造り」「市場拡大に合わせた生産能力増強と収益性・競争力・製品／サービス品質向上の両立」「活力溢れる強い組織作りとそれを支えるデジタル化の推進」に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,220百万円（前年同四半期比9.1%増）、営業利益197百万円（前年同四半期比5.9%増）、経常利益182百万円（前年同四半期比4.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益148百万円（前年同四半期比2.5%増）となりました。

なお、当社グループの主要製品は、案件毎に個別の仕様に基づいて設計・製造を行うため、納期・受注金額にバラツキがあり、大型案件になるほど売上までに長期間を要し、四半期単位での売上高が大きく変動するという特徴があります。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### (産業機械事業)

銅張積層板・多層基板成形用のプレス装置、自動車部品・樹脂成型用プレス装置、搬送機械など売上は堅調に推移しました。利益面は、好調な受注に支えられ製作物件が集中し、工場稼働率が向上したことにより、売上高2,129百万円（前年同四半期比9.6%増）、営業利益184百万円（前年同四半期比5.3%増）となりました。

#### (その他)

油圧機器は、ほぼ前年どおりに推移し、売上高91百万円（前年同四半期比0.5%減）、営業利益11百万円（前年同四半期比17.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は9,449百万円となり、前連結会計年度末に比べて613百万円の増加となりました。増加の主なもの、仕掛品957百万円、減少の主なもの、現金及び預金451百万円であります。

##### (負債)

負債合計は6,547百万円となり、前連結会計年度末に比べて486百万円の増加となりました。増加の主なものは、支払手形及び買掛金186百万円、契約負債549百万円、減少の主なものは、電子記録債務109百万円であります。

##### (純資産)

純資産合計は2,901百万円となり、前連結会計年度末に比べて126百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益148百万円の計上と、配当金の支払42百万円によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は2,158百万円となり、前連結会計年度末に比べて451百万円の減少となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は300百万円（前年同四半期は284百万円の使用）となりました。収入の主なものは、税金等調整前四半期純利益182百万円、契約負債の増加額550百万円、支出の主なものは、棚卸資産の増加額965百万円であります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は38百万円（前年同四半期は53百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出34百万円であります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は103百万円（前年同四半期は80百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出60百万円、配当金の支払額42百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染再拡大やウクライナ情勢の長期化など社会経済の不安定化要因が継続する中で、調達部材の納期長期化、原材料費・輸送費・燃料費の上昇、急激な為替変動などが今後の業績に影響を及ぼす可能性があるため、2022年8月19日に公表しました業績予想を修正しておりません。

なお、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示します。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,609,561	2,158,427
受取手形、売掛金及び契約資産	1,974,192	2,026,932
商品及び製品	22,599	377
仕掛品	1,943,429	2,900,554
原材料及び貯蔵品	155,365	184,987
その他	150,795	196,866
貸倒引当金	△5,485	△5,533
流動資産合計	6,850,459	7,462,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	654,305	635,303
土地	962,660	962,660
その他(純額)	137,326	149,262
有形固定資産合計	1,754,292	1,747,227
無形固定資産		
投資その他の資産	25,652	24,096
その他	215,612	225,386
貸倒引当金	△9,790	△9,790
投資その他の資産合計	205,822	215,596
固定資産合計	1,985,767	1,986,919
資産合計	8,836,226	9,449,532
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	543,525	729,715
電子記録債務	1,222,409	1,113,238
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	121,416	121,416
契約負債	1,910,347	2,460,278
未払法人税等	76,721	49,755
賞与引当金	23,426	24,303
製品保証引当金	34,000	34,900
その他	182,452	116,109
流動負債合計	5,114,299	5,649,716
固定負債		
長期借入金	563,129	502,421
役員退職慰労引当金	2,456	2,780
退職給付に係る負債	377,776	389,376
その他	3,776	3,668
固定負債合計	947,138	898,245
負債合計	6,061,437	6,547,962
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	300,000	300,000
資本剰余金	661,216	658,213
利益剰余金	2,092,116	2,198,402
自己株式	△327,919	△308,231
株主資本合計	2,725,413	2,848,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,244	35,740
為替換算調整勘定	25,130	17,445
その他の包括利益累計額合計	49,375	53,185
純資産合計	2,774,789	2,901,569
負債純資産合計	8,836,226	9,449,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,034,455	2,220,204
売上原価	1,559,990	1,733,079
売上総利益	474,464	487,124
販売費及び一般管理費	288,298	289,893
営業利益	186,165	197,230
営業外収益		
受取利息	354	424
受取配当金	676	932
為替差益	13,110	—
作業くず売却益	2,557	1,692
従業員受取家賃	1,626	1,491
その他	704	692
営業外収益合計	19,031	5,233
営業外費用		
支払利息	10,812	9,473
為替差損	—	10,804
デリバティブ評価損	19,591	—
その他	210	19
営業外費用合計	30,613	20,296
経常利益	174,583	182,168
税金等調整前四半期純利益	174,583	182,168
法人税等	29,588	33,503
四半期純利益	144,994	148,665
親会社株主に帰属する四半期純利益	144,994	148,665

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	144,994	148,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,031	11,495
為替換算調整勘定	3,984	△7,685
その他の包括利益合計	14,016	3,810
四半期包括利益	159,011	152,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159,011	152,475

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	174,583	182,168
減価償却費	39,107	38,811
株式報酬費用	—	4,171
賞与引当金の増減額(△は減少)	286	876
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13,100	11,599
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	317	324
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△9,800	900
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,022	48
受取利息及び受取配当金	△1,031	△1,356
支払利息	10,812	9,473
為替差損益(△は益)	△1,319	1,954
デリバティブ評価損益(△は益)	19,591	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,082,558	△54,413
棚卸資産の増減額(△は増加)	△721,375	△965,102
仕入債務の増減額(△は減少)	611,784	77,069
前渡金の増減額(△は増加)	1,646	14,055
契約負債の増減額(△は減少)	909,168	550,639
未払金の増減額(△は減少)	△59,079	△49,388
未払費用の増減額(△は減少)	△15,279	△5,351
未収消費税等の増減額(△は増加)	△96,224	△52,451
その他	△12,440	△1,499
小計	△215,687	△237,470
利息及び配当金の受取額	1,031	1,356
利息の支払額	△9,850	△8,762
法人税等の支払額	△60,198	△55,738
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△284,704</b>	<b>△300,614</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△45,847	△34,951
有形固定資産の売却による収入	190	46
無形固定資産の取得による支出	△6,639	△2,373
投資有価証券の取得による支出	△1,171	△1,328
その他	△108	△46
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△53,577</b>	<b>△38,652</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△49,998	△60,708
自己株式の処分による収入	5,039	—
配当金の支払額	△35,273	△42,379
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△80,231</b>	<b>△103,087</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,077	△8,778
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△412,436	△451,134
現金及び現金同等物の期首残高	1,493,357	2,609,561
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,080,921	2,158,427

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。